

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	生坂村
共同提案者名	株式会社松本山雅、平林建設株式会社、企業組合山仕事創造舎、松本ハイランド農業協同組合
対象年度	令和5年度

<総論>

<p>1. 令和5年度における計画の変更箇所について</p> <p>①効果促進事業 事業費10,000千円 ⇒ 事業費0円 (交付金2/3 △6,666千円減) ②公共施設ベレットストープ導入 事業費 0円 ⇒ 事業費8,888千円 (交付金3/4 6,666千円増) 効果促進事業の実施をせず、公共施設ベレットストープ導入メニューに事業間調整を行った。</p>
--

<p>2. 今後の計画の変更可能性、今後の展開について</p> <p>令和5年に設計した事業について、令和6年度より着工を開始。 民家への省エネ機器導入補助は、計画段階では令和7年度に実施予定だったが、村民からの要望が多かったため、令和6年度より事業を開始する。</p>

<p>3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）に対する対応状況</p> <p><選定時の講評> 今後設立予定の地域新電力がPPA事業を実施するにあたり、共同提案者の平林建設(株)及び企業組合山仕事創造舎がPPA事業の知見を有し、専門の民間事業者からは技術的なアドバイスを受けているとのことだが、知見やノウハウの共有・蓄積をどのように担保し、事業性を確保していくのが明確ではないため、地域新電力の実施体制について早期に整理し、報告すること。</p> <p><対応状況> 村が過半を出資するほか、共同提案者である平林建設株式会社、株式会社松本山雅、松本ハイランド農協の3社と合同会社HiTTiSYO、株式会社エコロミが出資して、地域新電力「株式会社いくさかてらす」を令和5年7月に設立。出資者から1名ずつ取締役役に就き生坂村長が代表取締役を務めるほか、松本ハイランド農協及び村代表監査員が監査役となり会社の経営方針や事業収支計画等について、3か月に1度開催する取締役会やその他役員会で協議し進めている。 役員会等では、役員がそれぞれ分野の異なる民間企業における知見や経験を持ち寄り、民家PPA事業の顧客獲得に向けた広報活動や現地調査、戸別訪問による事業説明等を順次行い、村民に対して会社名とその事業内容の周知を進めている。 また、令和6年6月から専任の電気主任技術者1名を採用することが決定した。電力小売事業の円滑な開始に向けて、着実に準備を進めている。 加えて、株式会社いくさかてらすが松本信用金庫よりPPA事業について融資を受けることで合意した。これにより、資本金と併せて当面の事業資金を確保するとともに、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金の公共施設PPA事業を当初計画より前倒しして実施することで、会社の収益性の早期確保や事業基盤の安定を目指す。</p>
--

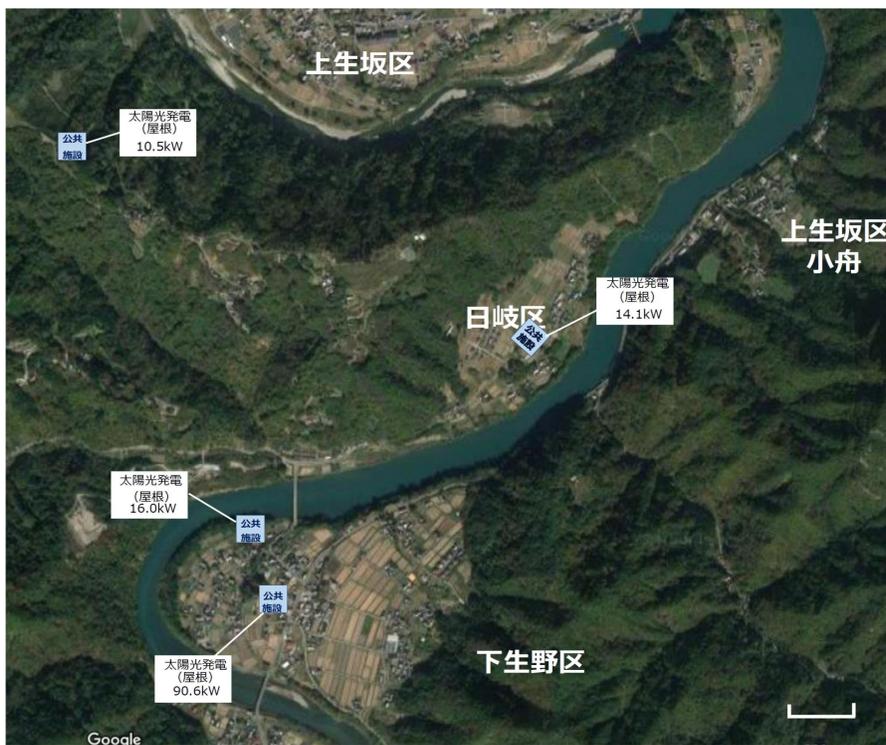
<p>4. その他特記事項</p>

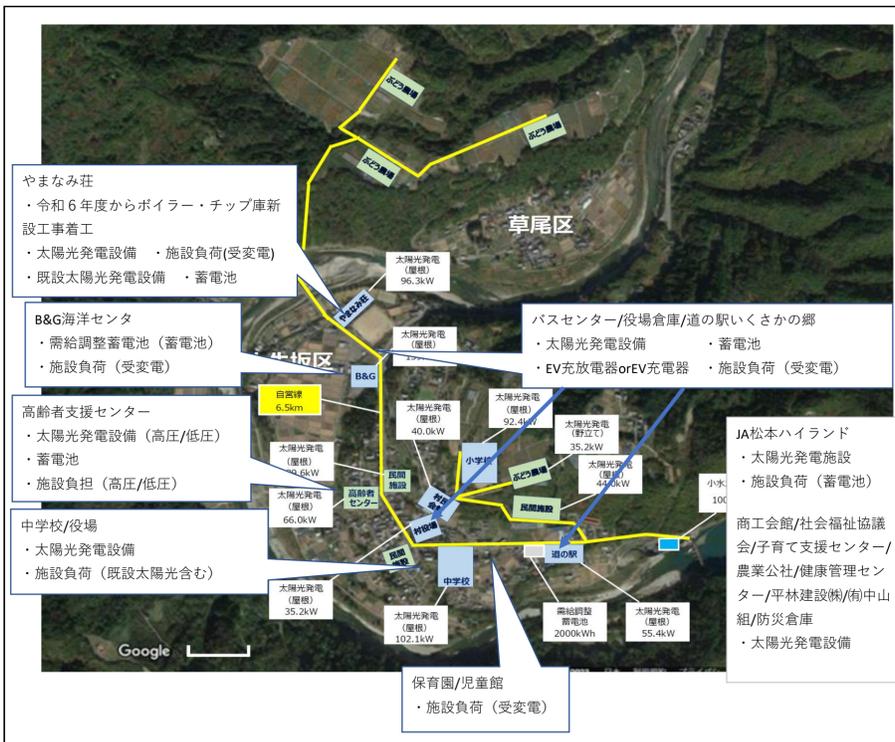
<対象年度の事業費の額（各取組）、活用を想定している資金>

取組No	取組内容	導入量・台数	令和5年度の事業費(千円)	令和5年度に活用予定の資金金額(千円)				事業費に関わる費用効率性(円/t-CO2)
				交付金	補助金	地方債	一般財源 その他(金融機関や民間事業者からの資金等)	
2044800001	民家オンサイトPPA太陽光・蓄電池設計		8,182	5,455				2,727
2044800003	民間施設オンサイトPPA太陽光・蓄電池設計		3,000	2,000				1,000
2044800005	公共施設オンサイトPPA太陽光・蓄電池設計		11,727	7,818				3,909
2044800007	遊休農地等オフサイトPPA太陽光 地盤調査・設計		8,000	5,333				2,667
2044800023	小水力発電設計		26,330	19,748		6,583		
2044800025	マイクログリッド設計		15,700	11,775		3,925		
2044800028	EV充電設備		4,300	3,225		1,075		
2044800021	公共施設ベレットボイラー設計		5,490	4,118		1,373		
2044800034	ZEB設計		4,950	3,713		1,145	92	
2044800036	執行事務費		14,187	14,187		0		

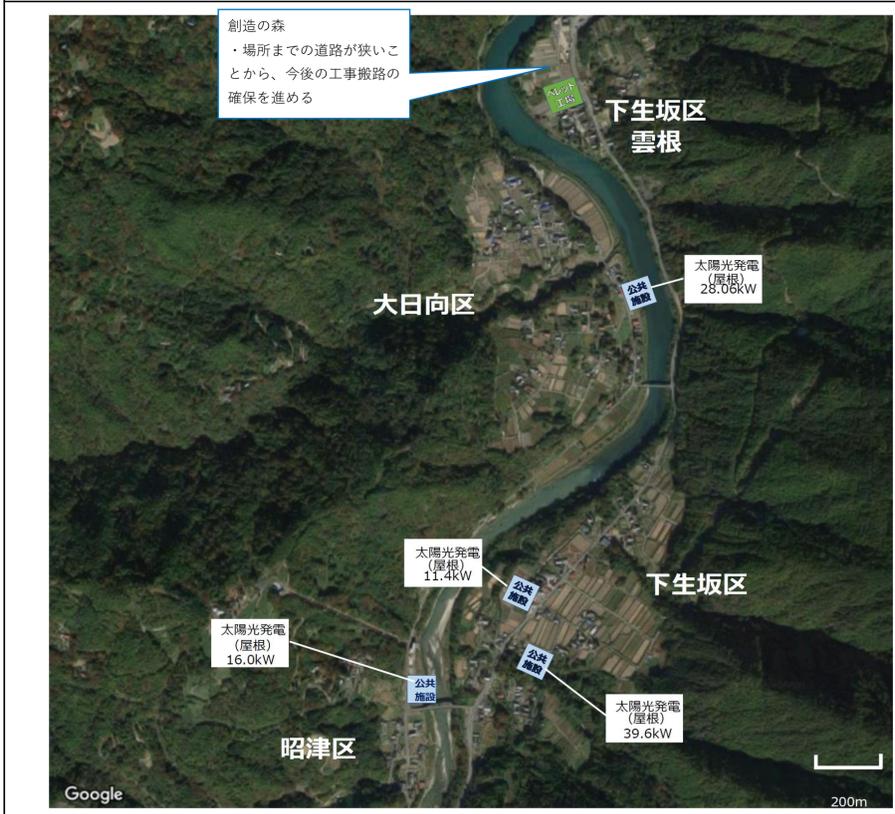
地方債の種類	金額(千円)
地域脱炭素化事業債(過疎債)	14,100

<主なエリア図と進捗状況>

エリア図貼付欄	導入場所・導入設備記入欄
	<p>民家、民間事業所、公共施設、遊休農地、遊休地において、事業説明会及び太陽光パネルが設置可能か調査を実施。なお、P P Aの調査は令和6年度に引き続き実施。各設備の設置は令和6年度以降に開始。</p>
	<p>民家、民間事業所、公共施設、遊休農地、遊休地において、事業説明会及び太陽光パネルが設置可能か調査を実施。なお、P P Aの調査は令和6年度に引き続き実施。各設備の設置は令和6年度以降に開始。</p>



民家、民間事業所、公共施設、遊休農地、遊休地において、事業説明会及び太陽光パネルが設置可能か調査を実施。なお、P P Aの調査は令和6年度に引き続き実施。各設備の設置は令和6年度以降に開始。



民家、民間事業所、公共施設、遊休農地、遊休地において、事業説明会及び太陽光パネルが設置可能か調査を実施。なお、P P Aの調査は令和6年度に引き続き実施。各設備の設置は令和6年度以降に開始。



民家、民間事業所、公共施設、遊休農地、遊休地において、事業説明会及び太陽光パネルが設置可能な調査を実施。なお、PPAの調査は令和6年度に引き続き実施。各設備の設置は令和6年度以降に開始。

【対象年度までの「実質ゼロ」の達成率】

$$\left(\frac{\text{再エネ等の電力供給量 (A)}}{\text{民生部門の電力需要量 (C)}} + \frac{\text{省エネによる電力削減量 (B)}}{\text{民生部門の電力需要量 (C)}} \right) \div 5,176,042 \text{ (kWh/年)} = 0 \text{ (\%)}$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量 (kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相对契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	721	3,388,341		0	0	0	0	0	令和5年度は、調査・設計のため達成率は0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
民生・業務その他	オフィスビル	42	398,580	0	0	0	0	0	0		
	商業施設	8	167,761	0	0	0	0	0	0		
	宿泊施設	1	12,494	0	0	0	0	0	0		
	その他	6	254,945	0	0	0	0	0	0		
公共	公共施設	48	866,113	0	0	0	0	0	0		
	その他	3	87,808	0	0	0	0	0	0		
合計			(C) 5,176,042	0	0	0	(A) 0	(B) 0	0		

【対象年度における新規再エネ導入量 (kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
0	0								0

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	住宅	721	C	令和6年6月下旬～7月上旬 地区説明会を開催予定

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	オフィスビル	19	A	
2	商業施設	9	A	
3	宿泊施設	1	A	
4	その他	8	A	

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設	49	A	

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組No.1：<民家>太陽光発電+蓄電池（オンサイトPPA）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計	設置						
	目標値 (単位:軒)			67	80	100	100	80		
	単年度 累計			67	147	247	347	427		
状況	工程		設計							
	実績 (単位:軒)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況

村内民家の屋根または敷地への設備設置同意の取り付け、設置場所確認・戸数の決定、同意に基づく設備設計

■取組No.2：<民間施設>太陽光発電+蓄電池（オンサイトPPA）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計	設置						
	目標値 (単位:施設)			4	5	8	4	3		
	単年度 累計			4	9	17	21	24		
状況	工程		設計							
	実績 (単位:施設)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況

民間施設の屋根または敷地への設備設置同意（基本合意）、設置場所確認・設置施設数の決定、施設の設備設計

■取組No.3：<公共施設>太陽光発電+蓄電池導入（オンサイトPPA）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計	設置						
	目標値 (単位:施設)			発電設備35 蓄電池32	発電設備7 蓄電池7	発電設備1 蓄電池4				
	単年度 累計			発電設備42 蓄電池39	発電設備43 蓄電池43					
状況	工程		設計							
	実績 (単位:施設)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況

公共施設の屋根または敷地への設備設置（合意済）、設置場所確認・設置施設数の決定、施設の設備設計

■取組No.4：<遊休地等>太陽光発電（オフサイトPPA）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計・許認可	設置						
	目標値 (単位:kw)				500	500				
	単年度 累計				500	1,000				
状況	工程		設計・許認可							
	実績 (単位:kw)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況

設置場所の地域等との協議、地盤調査の実施、設備設計

■取組No.4：<遊休地等>蓄電池10か所+EV車50台（オフサイトPPA）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					3か所 15台	3か所 15台	4か所 20台		
	目標値 (単位:台)					15	15	20		
	単年度 累計					15	30	50		
状況	工程									
	実績 (単位:台)									
	単年度 累計									

令和5年度の取組概況

令和8年度から取組開始

■取組No.9：＜上生坂＞小水力発電

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計・許認可		電気工事					
	目標値 (単位:kw)									
	単年度									
	累計									
状況	工程		設計・許認可							
	実績 (単位:kw)									
	単年度									
	累計									

令和5年度の取組概況

東京電力リニューアブルパワー(株)が所有管理する生坂ダムの維持放流水を活用した小水力発電所の土木工事、発電設備工事が実施できるよう、所轄公官庁、東京電力リニューアブルパワー(株)と協議の上設計図書を作成し、各種許認可取得に向けた手続きを行った。

【省エネに係るもの】

■取組No.5：＜民家＞断熱改修、省エネ機器導入補助

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				省エネ機器導入補助、断熱改修					
	目標値 (単位:軒)				70	70	70	62		
	単年度									
	累計									
状況	工程									
	実績 (単位:軒)									
	単年度									
	累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)									
	累計									

令和5年度の取組概況

令和6年度から取組開始

■取組No.6：＜公共施設＞省エネ機器導入補助

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程						導入補助			
	目標値 (単位:施設)						5	6		
	単年度									
	累計						5	11		
状況	工程									
	実績 (単位:施設)									
	単年度									
	累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)									
	累計									

令和5年度の取組概況

令和9年度から取組開始

■取組No.7：古民家脱炭素リノベーション

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			施工						
	目標値 (単位:軒)			5	5	5	5	5		
	単年度									
	累計			5	10	15	20	25		
状況	工程									
	実績 (単位:軒)									
	単年度									
	累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)									
	累計									

令和5年度の取組概況

令和6年度から取組開始

■取組No.8：＜公共施設＞再エネ機器導入補助

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計	導入補助					
	目標値 (単位:施設)				3	5	5	5		
	単年度									
	累計				3	8	13	18		
状況	工程									
	実績 (単位:施設)									
	単年度									
	累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)									
	累計									

令和5年度の取組概況

令和6年度から取組開始

■取組No.10：自営線マイクログリッド

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計・連携協議	自営線工事	蓄電池 EMS/DSM	運用				
	目標値 (単位:)	単年度									
		累計									
状況	工程			設計・連携協議							
	目標値 (単位:)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									
令和5年度の取組概況			地域エネルギー会社のいくさかてらすと協力して、上生坂区、草尾区の特定の公共施設、民間施設の太陽光発電施設発電量、各施設電力使用量から、地域特性等を加味し、可能な限り複数案による比較検討のうえ、最適なマイクログリッドを設計し、関係するステークホルダーとの協議、交渉、許認可取得に向けた手続きを実施。								

■取組No.17：村営住宅ZEH化

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				施工						
	目標値 (単位:軒)	単年度			集合住宅1棟	集合住宅1棟	戸建住宅2軒	戸建住宅2軒	戸建住宅2軒		
		累計			集合住宅1棟	集合住宅2棟	集合住宅2棟 戸建住宅2軒	集合住宅2棟 戸建住宅4軒	集合住宅2棟 戸建住宅6軒		
状況	工程										
	実績 (単位:軒)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									
令和5年度の取組概況			令和6年度から取組開始								

■取組No.18：創造の森ZEB

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計	建設工事						
	目標値 (単位:軒)	単年度									
		累計									
状況	工程				設計						
	実績 (単位:軒)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									
令和5年度の取組概況			ZEB施設周辺の地元住民との調整に不測の日数を要したため、令和5年度の設計は令和6年度に実施。								

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組No.11：EV充電設備

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設計	設置						
	目標値 (単位:台)	単年度			充電器20	充電器10	充電器10	充電10 充電器10	充電器10		
		累計			充電器20	充電器10	充電器20	充電器30	充電器30	充電器40	
状況	工程			設計							
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									
令和5年度の取組概況			公用車、村営バスのEV化に向け、地域特性等を加味し、複数案による比較検討の上、村営EVバスの選定、公用車EVシェアリングサービスや充電設備の設計、充電設備設置場所の調査、賃貸借契約を行った。								

■取組No.12：村営バスEV化・公用車EVシェアリング

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				導入						
	目標値 (単位:台)	単年度			バス1 公用車5	公用車5	公用車5	バス1 公用車5	バス1 公用車7		
		累計			バス1 公用車5	バス1 公用車10	バス1 公用車15	バス2 公用車20	バス3 公用車27		
状況	工程										
	実績 (単位:台)	単年度									
		累計									
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計									
令和5年度の取組概況			令和6年度から取組開始								

■取組No.13：<民家バイオマス熱利用>ペレットストーブ導入支援

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程			導入支援							
	目標値 (単位:kw)			31	50	50	100	150			
	単年度 累計			31	81	131	231	381			
状況	工程										
	実績 (単位:kw)										
	単年度 累計										
令和5年度の取組概況		令和6年度から取組開始									

■取組No.14：<民間施設バイオマス熱利用>ペレットストーブ導入支援

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程					導入支援					
	目標値 (単位:kw)					5	10	12			
	単年度 累計					5	15	27			
状況	工程										
	実績 (単位:kw)										
	単年度 累計										
令和5年度の取組概況		令和8年度から取組開始									

■取組No.15：<公共施設バイオマス熱利用>ペレットストーブ・ボイラー導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		設計	導入							
	目標値 (単位:kw)			10	5	5	10	13			
	単年度 累計			10	15	20	30	43			
状況	工程		設計								
	実績 (単位:kw)										
	単年度 累計										
令和5年度の取組概況		村営宿泊施設であるやまなみ荘での木質バイオマス熱利用に向けた設計を、地域特性等を加味し、複数案による比較検討の上で事業計画書を作成。									

■取組No.16：<森林整備>ペレット製造設備

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		林野庁支援事業			設計	建屋工事				
	目標値 (単位:kw)										
	単年度 累計										
状況	工程		調査								
	実績 (単位:kw)										
	単年度 累計										
令和5年度の取組概況		村内林業構築に向けた森林の現況調査、他施設視察等を実施、補助事業について県と協議									

<共通KPI>

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	17,538,325	21,097,308	26,625,871	25,623,215	22,792,390		
	累計		0	17,538,325	38,635,633	65,261,504	90,884,720	113,677,110		
実績	単年度		0							
	累計		0							

<個別KPI>

■指標1：村内における木質ペレット製造量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	0	0	0	200	400		
	累計		0	0	0	0	200	600		
実績	単年度									
	累計									

令和5年度の実績詳細	令和5年度は、設計のみ
------------	-------------

■指標2：平常時マイクログリッド内電力需要再エネ利用100%

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	0	0	0	100	100		
	累計		0	0	0	0	100	100		
実績	単年度									
	累計									

令和5年度の実績詳細	令和5年度は、設計・連携協議のみ
------------	------------------

■指標3：古民家脱炭素リノベーション 5軒/年

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	2	0	5	5	5	5	5		
	累計	2	2	7	12	17	22	27		
実績	単年度	2	0							
	累計	2	2							

令和5年度の実績詳細	令和5年度は計画のとおり、実施なし
------------	-------------------

<事業実施体制>

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	株式会社いくさかてらす	設立済み	令和6年度開始	売電価格未定のため、未定
再生エネルギー事業	株式会社いくさかてらす	設立済み	令和6年度設置開始	売電価格未定のため、未定
小売電気事業 (地域新電力)	株式会社いくさかてらす	設立済み	令和6年6月に事業許可申請手続き予定	売電価格未定のため、未定
送配電事業	株式会社いくさかてらす	設立済み	令和6年度設計、7年度工事、8年度整備、9年度運用	売電価格未定のため、未定
都道府県	長野県	外部評価委員として事業実施状況の共有		

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況(会議開催頻度、主な意見、懸念事項等)
外部評価委員会	学識経験者、村内事業者、村民の代表者等で構成されるた委員会での評価の実施	未実施(年2回開催予定、開催予定R6.5.8)
生坂村ゼロカーボン推進本部	庁横断的に本計画の進行管理	令和5年度 毎月開催(12回実施)

<他地域への展開に関する取組>

協議中

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等			
事務事業編	<input type="radio"/>	改定済(6年3月)	改定中(〇年〇月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由:			
区域施策編	<input type="radio"/>	改定済(6年3月)	改定中(〇年〇月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由:			
促進区域の設定	<input type="radio"/>	設定済(〇年〇月)	検討中(〇年〇月設定予定)	設定予定なし

【事務事業編】

計画期間	令和6年度～令和12年度
削減目標	温室効果ガス排出量を、2030年度の目標年度に2013年度比で65%削減
取組概要	「設備投資」と「運用効率向上」を軸に、行政活動から排出される温室効果ガスの削減を目指す。

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	262t-CO2
太陽光発電設備を設置	43施設(企画提案書より転記)
公共施設の省エネルギー対策の徹底	職員研修会や実績報告会の実施、Web会議システムの積極的利用(公用車利用量の削減)、夜間残業の縮減等
公用車の電動車の導入	村営バス3台、公用車27台(企画提案書より転記)
LED照明の導入	18施設(企画提案書より転記)
再生エネルギー調達の推進	ペレットストーブ、ボイラーの導入43施設(企画提案書より転記)

【区域施策編】

計画期間	令和6年度～令和12年度
削減目標	温室効果ガス排出量を、2030年度の目標年度に2013年度比で65%削減
取組概要	「設備投資」と「運用効率向上」を軸に、行政活動から排出される温室効果ガスの削減を目指す。

施策分類	目標値
再生エネルギーの導入促進	民家427軒、民間施設24軒(企画提案書より転記)
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	公用車EVシェアリング、コンポスト導入補助、古民家の脱炭素リノベーション等(企画提案書より転記)

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

生坂村全域

<今年度実績に係る写真>

導入設備等写真貼付欄	設備名、設置場所等記入欄
<p>取組No.1：<民家>太陽光発電+蓄電池（オンサイトPPA）</p> 	<p>説明会 説明会資料は別添</p>
<p>取組No.4：<遊休地等>太陽光発電（オフサイトPPA）</p> 	<p>ぶどう農地の視察</p>
<p>取組No.9：<上生坂>小水力発電</p> 	<p>生坂ダムの視察</p>
<p>取組No.10：自営線マイクログリッド</p> <p>■上生坂区（現在検討中ルート）</p>  <p>写真3 県道275号線現況</p>  <p>写真4 県道275号線現況</p>  <p>写真5 灌水施設（中継ポンプ室）</p>  <p>写真6 ぶどう農家の養液供給設備</p>  <p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 県道西側(川側)に中部電力PG電線、県道東側(山側)にNTT電話線がそれぞれ架空で敷設されているが、マイクログリッド電線を敷設するために、NTT電話線と共架にて現状より高い電柱を敷設することは、景観上好ましくないとの意見あり。 ✓ 費用面での課題はあるが、県道に埋設する方向で検討。 </p> <p>■草尾区（現在検討ルート）</p>  <p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ ぶどう栽培において、養液供給が途絶えた際の被害は甚大なものになることから、灌水施設の電力維持は大変重要。 ✓ これまでも、上野巨峰団地において停電は度々発生しており、電力安定供給への期待は高い。 ✓ 東側区域（緑色線）については、灌水施設を今後調査し、電源供給ルートを検討。 ✓ 灌水施設以外の個々のぶどう農家への電力供給についても、今後各農家と協議が必要。 ✓ 平常時はこれまで通り中部電力PG配電線を使用し、非常時のみマイクログリッド活用も一案。（但し、環境省交付要件の確認が必要） </p>	
<p>取組No.16：<森林整備>ペレット製造設備</p> 	<p>上伊那森林組合の工場の視察</p>